

平成 23 年 4 月 22 日

学 生 各 位

学長・対策本部長 新原 皓一

「東日本大震災」被災地へのボランティア活動に関する支援について

連日、テレビ・新聞等で報道されているとおり、去る 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被災地では、依然として 16 万人以上の人々が困難な避難所暮らしを続けています。多数の自衛隊・消防などの公的支援者や NPO やボランティアなどの民間支援者が、懸命の復旧支援活動を展開していますが、全く人手が足りていないのが現状です。

このような状況から、本学でも学生のボランティア活動への参加希望があると聞いています。本学としても、そのような方が積極的に災害ボランティア活動に参加できるよう、活動環境の整備等の配慮・支援を行いたいと思います。

なお、支援内容等は下記のとおりです。下記以外のボランティア活動に関する支援については、学生支援課に相談してください。

また、言うまでもありませんが、ボランティア活動は自主的なもので、自己責任において行うものです。

※本件に係る説明会を 4 月 25 日（月）12 時 30 分から機械系大学院講義室（5 階）において開催いたしますので、参加希望者は出席をお願いします。

記

支援内容：「東日本大震災」にかかる災害ボランティア活動に自分の意思で参画しようとする本学学生に対し、その活動の機会を提示し、活動に係る現地への移動手段や活動用物資の購入経費、活動に有用な情報や知識の提供などについて可能な範囲での支援を行うものです。

対 象：災害ボランティア活動への参加を希望する学部または大学院の学生

期 間：4 月 29 日（金）～5 月 1 日（日）

5 月 2 日（月）～5 月 4 日（水）

5 月 5 日（木）～5 月 7 日（土）

日 程：初日 午前 3 時出発—現地午前 8 時着 9 時～17 時ボランティア活動

2 日目 9 時～17 時ボランティア活動

3 日目 9 時～15 時ボランティア活動 長岡へ（21 時頃到着予定）

活動場所：福島県相馬郡新地町（福島県と宮城県県境 福島第一原発から北 55 km）

活動内容：作業支援、被災弱者対応など（詳しくは文末の問合せ先に）

活動経費等：【移動】移動にかかる交通費は、大学負担（新地町まで 335 k m 約 5 時間）

【宿泊】小川公民館

【食事】自己負担（最寄りにコンビニ有）

【保険】自己負担（約 500 円）－保険契約は、まとめて行い、保険料は後日徴収

準備：【個人で用意するもの】

- ・防寒具、着替え、靴（底の厚いものが望ましい。できれば長靴も）
- ・食べ物・飲み物（現地調達も可能）
- ・寝袋（体育・保健センターで貸し出しあり）

【大学で用意するもの】

- ・ヘルメット、マスク、手袋

備考1：授業等の学業においては何らかの不利益が生じる可能性が高いが、当該学生はそのことを認識し、そのためのリカバーについては関係の教員に相談するなどして自己努力で行うことを原則とします。ただし、各課程・専攻や各教員にはそのような学生への修学上のサポートについて特段の配慮を要請します。

備考2：希望する学生には、事後であっても、災害ボランティア活動への参加が確認でき、実践活動に関するレポートの提出が成された場合、ボランティア実践活動（2 単位以内）の認定が可能です。（履修案内参照）

問合せ先：機械系 上村准教授（対策本部学生ボランティア統括リーダー）

kami@nagaokaut.ac.jp

申込み先：学務部学生支援課学生係

gakusei@jcom.nagaokaut.ac.jp

※所属、学年、住所、氏名、携帯電話番号、メール・PC メール、アドレス、参加希望期間を明記のうえ、4 月 2 6 日（火）午前中までに、上記にメール連絡してください。

※ボランティア活動を行う際は、学外活動届（ボランティア活動届）を学生支援課へ必ず提出してください。

※ 上記以外のボランティア活動の提案がある場合には災害対策本部までご相談ください。
(saigai@jcom.nagaokaut.ac.jp)